

北陸先端科学技術大学院大学の取組

北陸先端科学技術大学院大学
学長 寺野 稔



産学官連携の取組

ニーズ・シーズ収集

産学官金連携

北陸地域・全国展開

研究の活性化と社会実装の加速

訪問活動

Matching
HUB

地域
活性化

拠点形成

エコ
システム

■ URAによる訪問

- 北陸地域を中心に全国の企業や機関、大学を訪問。 **500社以上/年**
- 企業・機関データベースを構築。 **約2,000件**
- 本学の産学連携の基盤

■ マッチングイベント

- 2014年度から「北陸地域の活性化と人材育成」を目的に毎年開催。約2,000名の参加者。URAが中心となって出展者同士を繋ぐ(マッチング)。
- 地域内のネットワーク形成

■ 事業化支援(北陸RDX)

- Matching HUBで創生した「種」の事業化支援。**5年間で50件以上**
- 能登復興支援
- 地域内外のネットワークを活用して復興支援。
- Matching HUBの全国展開
- 熊本、小樽、札幌、徳島で開催し、北陸地域とネットワーク化。他地域へも展開。**6地域11回開催**

■ Jイノベ拠点(経済産業省【認定】)

- 令和3年度、本学の産学連携活動が認定
 - Jイノプラ1 (経済産業省【令和4年度採択】)
 - 地域の中核大学としての役割、バイオメディカルDX研究拠点を整備し推進
 - TeSH (文部科学省【令和5・7年度採択】)
 - 北陸地域の大学発スタートアップ創出に向け、GAPファンドの運用やアントレプレナーシップ教育
 - Jイノプラ3 (経済産業省【令和7年度採択】)
 - 地域における大学発スタートアップ創出のためのインキュベーション施設を整備
- 外部資金獲得支援TFによる情報収集と申請

積み重ねた実績と着実な活動による確かな実行力

Matching HUB

Matching HUB Hokuriku 2026
2026年11月18日・19日
開催予定

北陸地域の活性化を目指した新産業創出と人材育成

第12回

Matching HUB[®] Hokuriku 2025

Matching HUB Hokuriku 2025 北陸発の産学官金連携マッチングイベント



H O S T E C
HOKURIKU STARTUP ECOSYSTEM CONSORTIUM

北陸スタートアップ・エコシステム・
コンソーシアム 関連事業

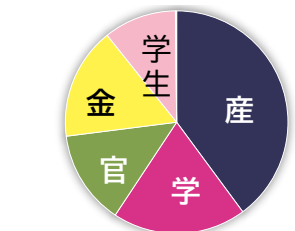
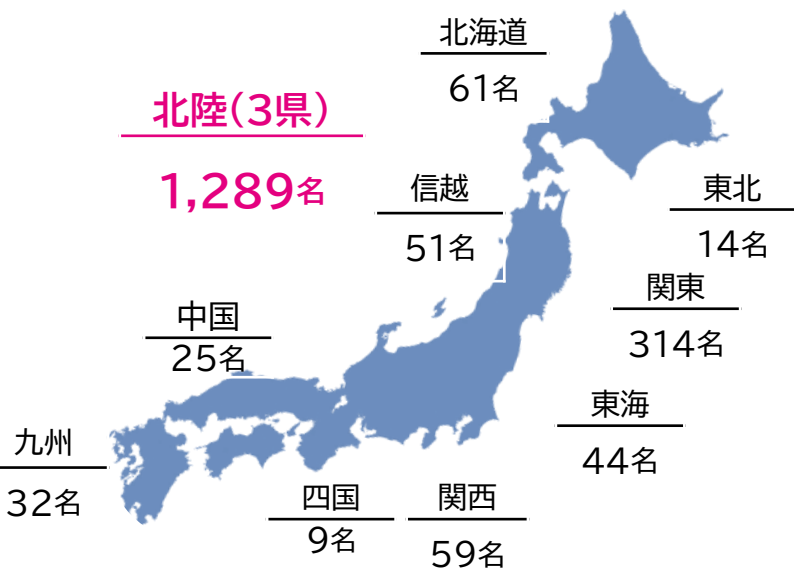
[開催日] 令和7年11月13日(木) - 14日(金)
[会場] ANAクラウンプラザホテル金沢
[主催] 北陸先端科学技術大学院大学 未来創造イノベーション推進本部
[共催] 公益財団法人北陸先端科学技術大学院大学支援財団、一般社団法人JAIST支援機構、独立行政法人中小企業基盤整備機構北陸本部、一般財団法人北陸産業活性化センター、富山大学、金沢大学、福井大学

参加者数 (2日間合計) 延べ**1,898名** 参考:1,757名(昨年)

【内訳】 1日目:延べ482名・2日目:延べ1,416名
(昨年)435名 (昨年)1,322名

地域別参加者数(2日間延べ人数)

分野別参加者数(2日間延べ人数)



産	877名
学	427名
官	301名
金	57名
学生	232名
一般	4名

11/13 (木) 10:30~18:00

オープニング:来賓挨拶

特別講演: 上山 隆浩氏 (岡山県英田郡西栗倉村役場 副村長)

講演: 高木 晶子氏 (富山県商工労働部 地域産業振興室 スタートアップ創業支援課長)

M-BIP最終審査

MEET UP in Matching HUB

パネルディスカッション: いしかわスタートアップステーション連携事業 共催/公益財団法人石川県産業創出支援機構

11/14 (金) 10:00~17:00

M-BIP入選者表彰式

M-BIPポスターセッション (入選30提案)

M-BIP 表彰式

パネル展示(190ブース)内、能登出展者:7

オープンステージプログラム

【同時開催】 TeSH DEMO DAY 2025

来賓挨拶: 文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域振興課 産業連携推進室長 満田 岳氏

特別講演: 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 会長 シンシア・ベンチャーズ代表取締役 田島 聡一氏

挨拶: 本学学長 挨拶: 金沢大学長 寺野 稔 和 田 隆 志

M-BIP Pitch

TeSH Pitch

TeSHポスターセッション

プレゼンテーション

出展者交流会

クロージング: 白山市長 田村 聡和氏

クロージング: 理事・副学長 飯田 弘之

理事・副学長 永井 由佳里

七尾市長 茶谷 義隆氏

野々子市長 栗 貴章氏

松本市長 井出 敏朗氏

Tech Startup HOKURIKU (2024年2月~)

主幹機関

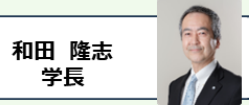
北陸先端科学技術大学院大学(JAIST)

金沢大学



寺野 稔
学長

総括責任者



和田 隆志
学長

スタートアップ推進室



内田史彦
特任教授
(スタートアップ推進室長)

プログラム代表者



中村慎一
理事
(研究担当)

中田泰子
准教授

プログラム共同代表者

安川直樹
教授

拠点SUコーディネーター

SUコーディネーター

- 専任URA(2名)
- 研究員(1名)
- 自治体・支援機関
金融機関から派遣

オンライン
連携体制
連携活動
拠点設置
人材育成
講座運用

- 専任URA(2名)
- 併任URA(2名)
- 研究員(1名)

- 運営マネージャー
- 運営スタッフ(1名) TeSH事務局

- ・イノベーション創出支援係
- ・研究振興係

- ・先端科学・社会創成推進機構
- ・未来知実証センター
- ・研究・社会共創推進部産学連携推進課

SU創出共同機関

富山大学
富山県立大学
富山高等専門学校
石川県立大学
公立小松大学
金沢美術工芸大学
金沢工業大学
金沢医科大学
北陸大学
金城大学
石川工業高等専門学校
福井大学
福井県立大学
福井工業大学
福井工業高等専門学校

14大学・3高専
内訳:国立 4
公立 5
私立 5
高専 3



[テッシュ]

10年後(R15)のKPI

- ① 2社がExit:IPO or M&A
- ② 累計100社、年間20社のスタートアップ創出

協力機関 46機関

事業化推進機関
33機関

TeSH GAPファンド エントリー数と採択数



GAPファンド プログラム

Step 1

応用研究
用途仮説設計から概念実証フェーズ手前

- かがやき（教職員）
- かがやきヤング（学生※）
※修士課程、博士課程の学生に限る

支援額：最大500万円（直接経費）
実施期間：1年

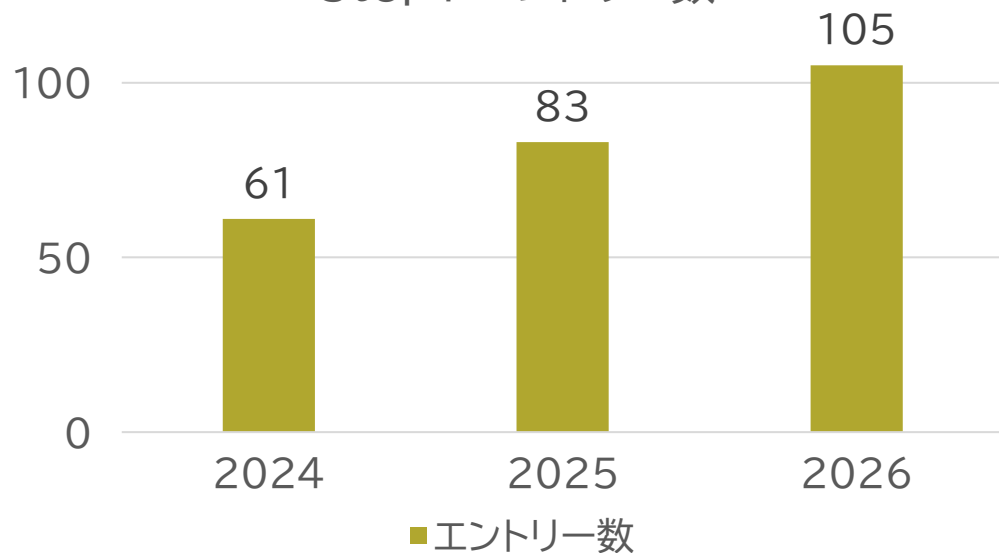
Step 2

概念実証・スタートアップ組成

- かがやきプラス（教職員）
- かがやきプラスヤング（学生※）
※修士課程、博士課程の学生に限る

支援額：最大6000万円（直接経費）
実施期間：最大3年

Step1 エントリー数



年	Step 1 採択数	Step 2 採択数
2024年	<p>21</p> <p>医療：9 テック・環境・その他：12</p>	<p>4</p> <p>医療：2 テック・環境・その他：1</p>
2025年	<p>24</p> <p>医療：7 テック：8 環境：8 地域・その他：1</p>	<p>4</p> <p>医療：3 テック：1 地域・その他：1</p>

人文学・社会科学系出身学生の受入れ

背景

生成AIをはじめとするAI技術の進展により
企業における価値創造の在り方や
求められる人材像が大きく変化

新たな取組

人文学・社会科学系出身の学生を
新しいタイプの人材に育成

高度AI活用能力、理系の知見・研究手法等を修得し、
AIをはじめとする社会ニーズの高い各分野で活躍できる人材を育成

人文学・社会科学系
出身の学生



学部3、4年生
インターンシップ



JAIST入学後の
教育プログラム

- ・高度AI活用能力の修得
- ・理系の知見・研究手法
- ・AI倫理や社会的影響に
関する体系的な理解

AI技術を活用して社会課題に
対するソリューションを提供
できる人材の輩出



AI分野と人文学・社会科学系分野の教員から成る
教育チームによる支援



北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST) 東京フォーラム

文系の知とAIの融合による
価値創造に向けて

—新たなAI人材を育成するJAIST教育プログラムの挑戦—
—企業・大学がともに考えるAI時代の人材育成—

生成AIをはじめとするAI技術の進展により、企業における価値創造のあり方や求められる人材像は大きく変化しつつあります。一方で、多くの現場では「AIで何が可能なか」というような知や人材が不足しているのかといった問いに、十分に向き合えていないのが実情です。

本フォーラムは、AI実践の最前線に立つ企業の視点と、人文学・社会科学の知とAIを融合させた新たな価値創造と人材育成の可能性について、企業の皆様とともに、大学・研究者が考える対面型フォーラムです。JAISTが一方的に案を提示する場ではなく、企業の課題や経験を共有いただきながら、今後の研究連携や人材育成につながる接点を整理し、大学院大学としてJAISTの今後の方向性を議論することを目的としています。

日時 2026年3月13日 (金) 15:00~17:15

場所 北陸先端科学技術大学院大学 (JAIST) 東京サテライト
東京都港区港南2-15-1 品川インターシティA棟19F

基調講演 デジタルハリウッド大学 教授 橋本大也 氏
株式会社日立パワーソリューションズ 執行役員 森脇紀彦 氏

パネリスト 一般社団法人Japan Innovation Network 代表理事 仙石太郎 氏 他

申し込み 右のQRコードから、3月6日(金)までにお申込みください
フォーラムの終了後に、懇親会(会費別 5,000円)を予定しています

問い合わせ先 JAIST東京フォーラム 運営担当 Email: jaistforum-info@m.jaist.ac.jp

社会人コース特別選抜

平成15年度開設
東京社会人コース

<博士前期課程>

<博士後期課程>

※令和9年度から「社会人コース(東京)」に改称

令和9年度開設
社会人コース(北陸)

<博士前期課程>

<博士後期課程>

令和7年度開設
産学連携社会人コース

<博士後期課程>

※令和9年度から「産学官連携社会人コース」に改称

《学修プログラム》

- ・必要な要件を満たした場合、学位授与時にプログラム修了証を発行
- ・自由選択(複数選択可能)

博士前期課程

- ・技術経営(MOT)プログラム
- ・サービス経営(MOS)プログラム
- ・IoT・AIイノベーションプログラム
- ・サステナブルサービスリーダー育成プログラム

博士後期課程

- ・価値創造実践プログラム
- ・サステナブルサービスリーダー育成プログラム

《社会人コース開講場所》



石川キャンパス(能美市旭台)



東京サテライト(品川インターシティ19階)



金沢駅前オフィス(ポルテ金沢9階)

ご清聴ありがとうございました。



for the beautiful future !!